

資料提供
令和4年10月12日(水)
自然環境課 担当：岡本
(内線 4263 外線 225-1476)
いしかわ動物園 担当：堂前
(外線 0761-51-8500)

自然繁殖で成育しているライチョウの飼育状況について

いしかわ動物園ではライチョウの自然繁殖（ふ化・育すう）に取り組んでおり、7月6日に自然ふ化したライチョウは、ふ化後3か月あまりが経過し、順調に成育しています。最新の状況と飼育の様子をお知らせします。

1 現在の状況（10月11日）

個体番号	ふ化日	体長・体重	性別	健康状態
I-2201	7月6日	約35cm／446g	オス	良好

2 飼育の様子

- ・体長や体重は、ほぼ成鳥の水準に達し、休息のため、体は母親の腹の下には入らなくなり、頭だけ潜り込ませています。
- ・オスの成鳥特有の鳴き声を発するようになりました。
- ・ひとり立ちに向け、ケージでの飼育に馴れさせる練習を始めています。
- ・これから白い羽毛の冬羽に徐々に換わっていきます。

3 その他

- ・今後とも慎重に飼育に取り組んでいきます。
- ・繁殖に取り組んでいるライチョウは、直接お見せすることはできませんが、ライチョウ展示施設「ライチョウの峰」館内モニターにおいて、成育の様子を動画で紹介しています。

=====

<提供画像・動画について>

- ・提供画像・動画を受け取るための、ダウンロード専用URLをお知らせいたします。
- ・ダウンロード可能期間は、本日から5日間です。
- ・画像・動画を受け取る方は、下記 URL へアクセスしてください。

画像 : <https://xfs.jp/mqcNI>

動画 : <https://xfs.jp/rzZ1E>

- ・うまくダウンロードできない場合は、press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。

※17時を過ぎると対応が翌日になる事があります。

注) 提供画像・動画を使用する際には、「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れていただきますようお願いいたします。

【提供画像（10月10日に撮影）】



左：母鳥 右：若鳥

【提供動画（10月10日に撮影）】

母鳥は左脚にオレンジ、右脚に緑の足輪を装着しています。若鳥は両脚ともに足輪を装着していません。